

学校種別： 職訓	学校課程コード： 0285-003-610
所在地都道府県： 青森県	審査受付番号： 090855
学校名 課程名： 五所川原職業能力開発校 普通職業訓練 普通課程 建築施工系木造建築科(中卒3年) (平成23年04月01日以降休止中)	
対象入学年： 平成21年度(2009年度) 修業年限：3年	新規申請の認定通知日： 2009/03/31
必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短2年	変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築製図Ⅰ	1年	0.3
①建築設計製図	建築製図Ⅱ	2年	0.6
①建築設計製図	木造建築施工基本実習Ⅰ	1年	1.7
①建築設計製図	木造建築施工基本実習Ⅱ	2年	1.7
①建築設計製図	木造建築施工基本実習Ⅲ	3年	1.7
		小計	6
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画概論	3年	0.6
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築概論	1年	0.8
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	2年	0.6
		小計	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学概論Ⅰ	1年	0.5
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学概論Ⅱ	2年	0.2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	木質構造	1年	0.4
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造概論Ⅰ	1年	0.5
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造概論Ⅱ	2年	0.5
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造概論Ⅲ	3年	0.5
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	木造建築材料	3年	0.4
		小計	3
⑧建築生産	建築生産概論	2年	0.5
⑧建築生産	仕様及び積算Ⅰ	2年	0.3
⑧建築生産	仕様及び積算Ⅱ	3年	0.5
⑧建築生産	規矩術Ⅰ	2年	0.5
⑧建築生産	規矩術Ⅱ	3年	1.1
⑧建築生産	工作法Ⅰ	1年	0.5
⑧建築生産	工作法Ⅱ	2年	0.8
⑧建築生産	木造建築施工法Ⅰ	1年	0.6
⑧建築生産	木造建築施工法Ⅱ	2年	0.6
⑧建築生産	工作基本実習Ⅰ	1年	2.2
⑧建築生産	工作基本実習Ⅱ	2年	2.2
⑧建築生産	工作基本実習Ⅲ	3年	2.2
		小計	12
⑨建築法規	関係法規Ⅰ	2年	0.2
⑨建築法規	関係法規Ⅱ	3年	0.8
		小計	1
⑩複合関連科目	測量	3年	0.6
⑩複合関連科目	安全衛生	1年	0.6
⑩複合関連科目	機械及び電気	1年	0.6
⑩複合関連科目	測量基本実習Ⅰ	1年	0.6
⑩複合関連科目	測量基本実習Ⅱ	2年	0.6
⑩複合関連科目	測量基本実習Ⅲ	3年	0.6
⑩複合関連科目	安全衛生作業法Ⅰ	1年	0.6
⑩複合関連科目	安全衛生作業法Ⅱ	2年	0.6
⑩複合関連科目	器工具使用法Ⅰ	1年	0.8
⑩複合関連科目	器工具使用法Ⅱ	2年	0.8

学校種別：職訓	学校課程コード：0285-003-610
所在地都道府県：青森県	審査受付番号：090855
学校名 課程名：五所川原職業能力開発校 普通職業訓練 普通課程 建築施工系木造建築科(中卒3年)(平成23年04月01日以降休止中)	
対象入学年：平成21年度(2009年度) 修業年限：3年	新規申請の認定通知日：2009/03/31
必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短2年	変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	器工具使用法Ⅲ	3年	0.8
⑩複合関連科目	機械操作基本実習Ⅰ	1年	0.8
⑩複合関連科目	機械操作基本実習Ⅱ	2年	0.8
⑩複合関連科目	機械操作基本実習Ⅲ	3年	1.2
小計			10
①～⑨計			24
①～⑩計			34

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計20単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：2年となる。)